

# 特定技能人材の採用について 2025年

株式会社オーティル 特定技能人材支援機関 23登-009337

# フィリピンとは？



# ベトナム・カンボジア・インドネシアでなく何故フィリピンなのか？

---

フィリピンは、他の国と違い古くから海外で働くことが当たり前で国民も国も海外で働くことに慣れてます。

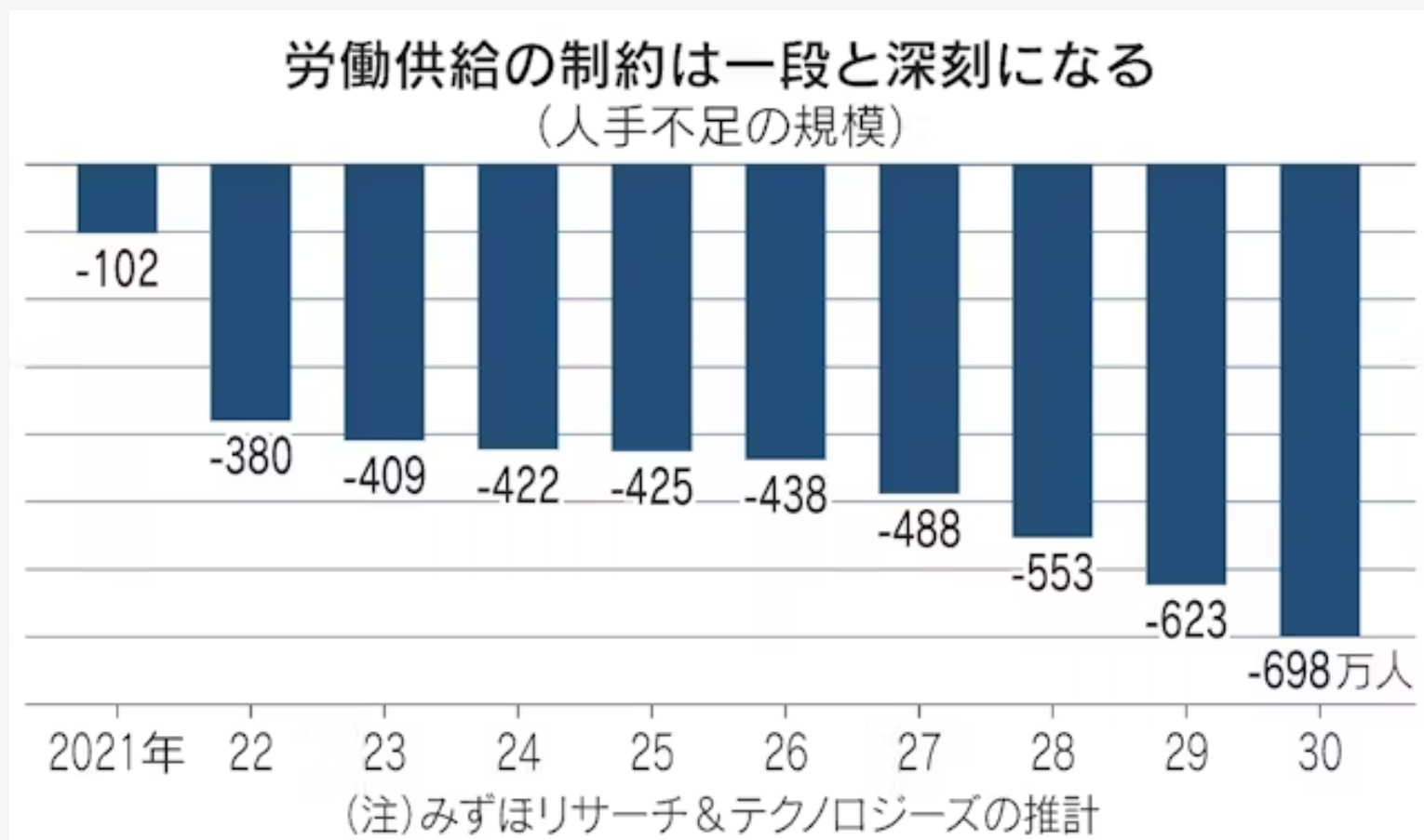
ベトナムが一時期よく逃亡していたのは当人もそうですが周りでも海外で働くことに慣れておらず国も送り出すことで生じる問題に慣れてなかったのが原因です。また、ベトナム等は日本に働きに出るために仲介業者等に借金をして働きに出ている場合が多く収入と返済と仕送りのバランスが合わないとい国にいる家族が困るので他により良い仕事を求めて逃亡したことが多かったです。また、稼ぐのを一番の目的にしている国は少しでも条件の良い国に流れる傾向があります。

フィリピンは過去の経験で国が厳重に管理しており仲介業者や送り出し機関等に借金して海外に送り出すことを禁じています。また、国民も海外で働いている人や働いたことがある人が昔から多く情報と経験が豊富です。また、英語がまず話せるのもメリットです。

日本語が堪能になる前に英語でのコミュニケーションが取れます。そして何よりもアジアでも一番の親日であることは重要だと思います。長期的に若い人材を育てるのであればフィリピンは最適なパートナーと言えます。

フィリピンも目覚ましい経済発展を遂げてきています。しかし他の国と違いフィリピン人は稼ぐのがありますが日本に住みたい人が多いのが、これからのパートナーとして一番の条件だと思います。

## 今後の労働者不足は今までにない未知に領域に入る



# 特定技能の人材を採用するメリット

---

## 1 技能実習生の研修生と違い働く [時間の制約がない]

日本人と同じ労働条件で使える

## 2 働くためにわざわざ日本に来ているので [働く意欲が違う]

お金を稼ぐためにわざわざ日本に来てます。働くことに非常に前向きなので人材を自社に合わせて育てる事ができます

## 3 [ベース労働力] の構築ができる

ベース労働力を得ることで求人・退職問題から解放され、より戦略的な経営に打ち込める

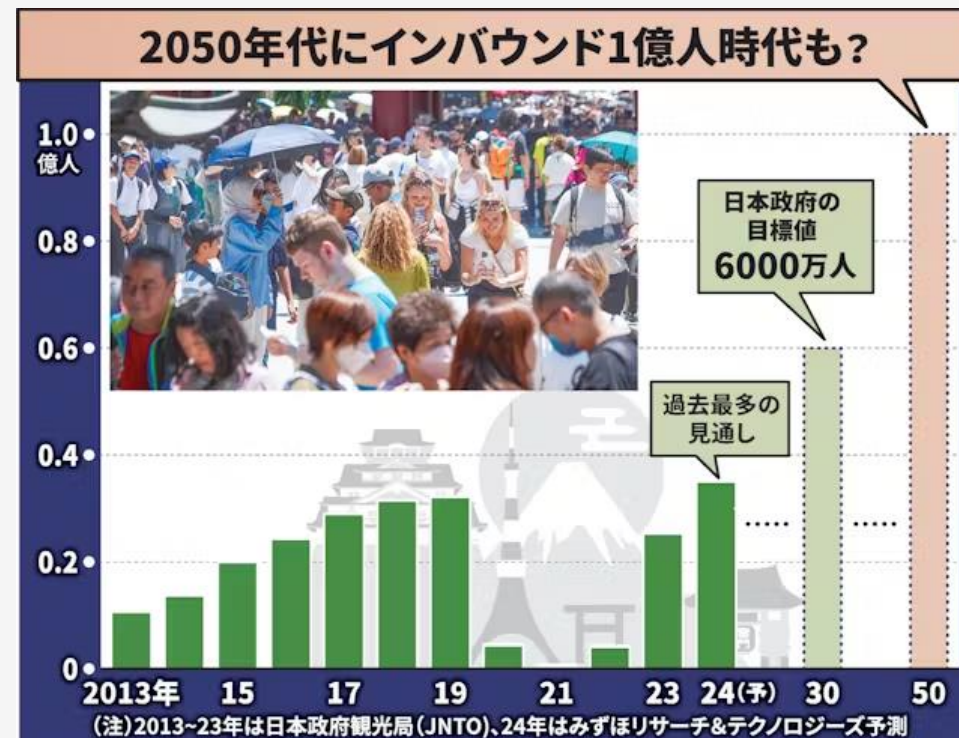
## 4 [たくさんいる人材] から選べる

たまたま来た日本人でなく、たくさんいる人材から選ぶことができる。

# インバウンド1億人「列島改造」迫る 25年後に訪日客3倍

政府目標は「2030年に訪日客6000万人」

コロナ前に政府が立てた訪日客の目標は2020年に4000万人、30年に6000万人。単純にこのグラフを延長すると50年には1億人になる。国連は新型コロナウイルス前に国際観光客の増加率を年率3%から4%増と見込んでいた。予測通りなら6000万人から1億人までは20年かからない。これは国内観光客向けインフラへの間借りで対応できる人数ではない。



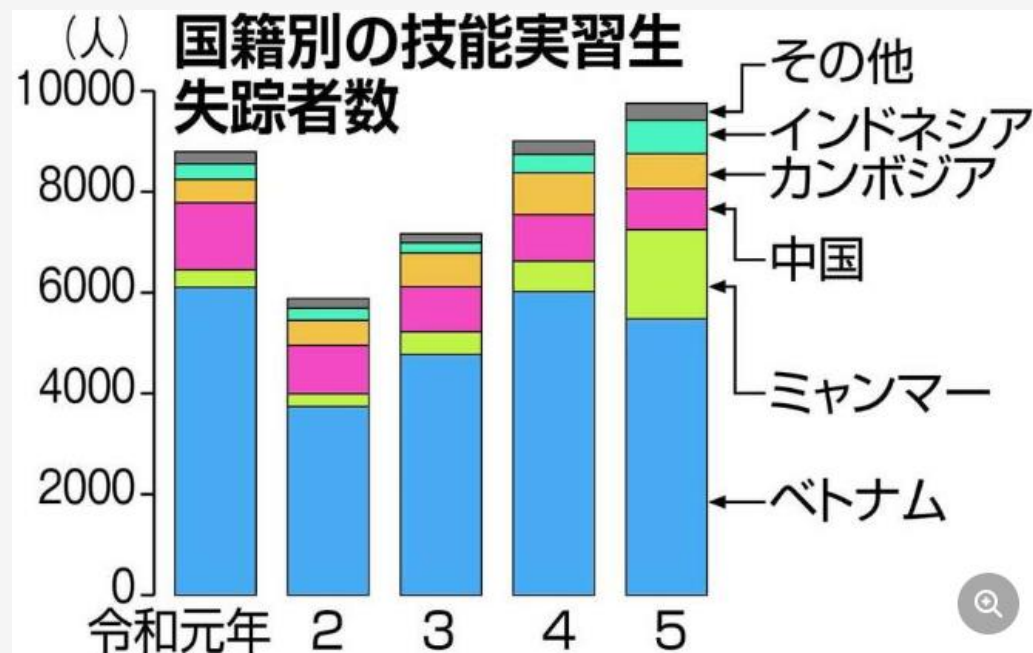
# フィリピン人労働者を雇用するメリット

**1** **【英語が話せる】** フィリピン人は英語が話せることで知られています。これから増える観光客は日本字でなく外人になり話す言葉は英語が中心になります。英語が話せるフィリピン人は裏方の仕事も表に出る接客の仕事もこなせる日本人以上の人材であるのは確かです。

**2** **【働く意欲が違う】** 出稼ぎ国家として海外に出て働くことに抵抗感が少ないこともメリットです。

**3** **【フィリピンは国もバックアップしている】** ベトナムやインドネシアのように国の管理があまりしていない国にと違いフィリピンはMWOという期間が日本にあり来日したフィリピン人を管理しています。呼び寄せる時に登録するのが大変ですが、その分しっかり管理して他の国と比べて逃げにくいのと会社の移動も管理されているので他と比べると気軽な移動ができません

**4** **【たくさんいる人材】** 用におけるフィリピン人の大きな強みはその若さです。2013年の国連人口統計で、フィリピンの平均年齢は24.3歳（日本は48.9歳：2020年）。さらに生産年齢人口（15～65歳）が他の年齢層と比べてより高い比率となる「人口ボーナス期」は2091年まで続くと予測されています。



# オーテイルで外国人人材を頼む特別なメリット

## 1 4名以上頼むと【翻訳機ポケットーク】を1台無料で進呈します

リアルタイムで会話が翻訳できる機械です。雇用側と労働者側の一番の不安である言葉の問題を和らげます。

## 2 フィリピン人のフォローは母国語である【タガログ語】で行います

外国人労働者の不安を取り除くには英語が通じるフィリピン人でも母国語のタガログ語が一番です。労働者の安定につながります。

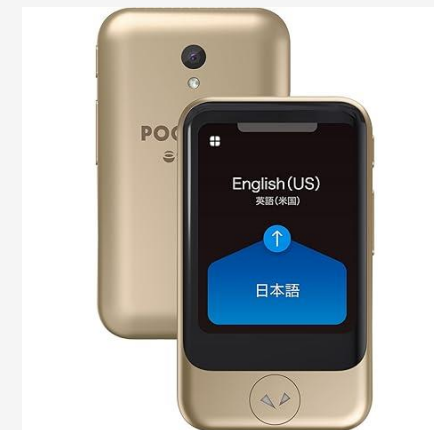
## 3 【日本語学校】と提携しています

現地で日本語学校と提携しており当社のスタッフ日本語学校で日本語を教えて現地で活躍しております。

## 4 1回で10名以上頼む場合は【現地での面談費用は当社が負担(1名分)】で渡航できます

通常zoomでの面談が多いですが10名以上一度に採用する場合は現地での面談がおすすめです。現地への渡航費用1名分（航空券往復）は当社が負担します。（宿泊と観光は別途になりますが案内出来ます）

また、8名以下の場合も人数に応じて安く提供できます。



# 入国までの流れ（初期導入作業：オーテイルがすべて代行します）

特定技能登録支援機関（オーテイル）が行う部分です

1 欲しい人材の聞き取り



2 オーテイルとの基本契約



3 フィリピンからの送り出し機関との契約

4 初回の場合はフィリピンMWO(旧POLO)への登録

5 ZOOMでの面談による選定  
（実費がかかりますが現地での直接面談もできます。  
4人以上の場合は渡航費用は当社が負担します）



6 応募者と各種個別契約を結ぶ



7 出入管理局に在留許可申請

8 在留許可が下りたらフィリピンへ送付してフィリピンの日本大使館でビザ発給を受ける



9 ビザ発給受けたらチケット購入して出国

10 入国



# 到着後から入社までの流れ（オリエンテーション：オーティルでも代行できます）

オリエンテーションは自社で行う事もできます。依頼を受けると別途費用が発生します。

1 空港へ出迎え



2 寮までの移動



3 日用品の買い出し付き添い



4 銀行口座の開設

5 携帯の契約

6 ゴミ出し等日常のルール確認



7 寮から会社までの経路確認

8 勤務開始前オリエンテーション



9 入社後 1 か月オリエンテーション

10 特定技能協議会への入会 必須  
(到着後 4 か月以内)

# 月々で必要なメンテナンス（オーティルがすべて行います）

---

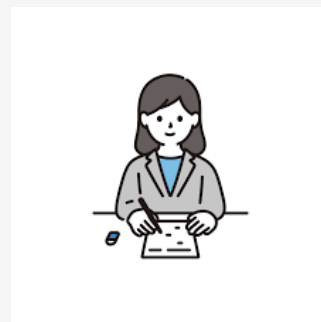
特定技能登録支援機関（オーティル）が行う部分です

**1** 1年に1回出入国管理局へビザ更新申請（法定）



**2** 3か月に1回の直接面談・入管への報告

**3** 日常の不安相談（タガログ語）



# オーティルは働く人と受けれる企業の不安を解消して適切な橋渡しをします

---

## フィリピン人材が安心して働くためにオーティル（支援機関）があります

はじめて来る外国で働くという事は非常に不安になります。

日々の生活・健康について・お金についてすべてが不安です。

日本人と同じように扱っていれば、その他の不安は支援機関であるオーティルがすべて行います。

## 安心して外国人労働力を雇用するためにオーティル（支援機関）があります

外国人を受け入れるのは手続きは煩雑で不安です。

そんな不安を代行して解消するのが支援機関の役割です。

日々の労働力として間に合わなかったらどうしようという不安にも対処解消するのも支援機関の役割です。

# 導入費用について（1名分の費用）

| 採用人数                  | 1名採用時                 | 2名から9名                | 10名以上                 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 初期導入費用<br>(必須)        | 300,000               | 250,000               | 250,000               |
| 事前オリエンテーション費用<br>(任意) | 100,000               | 50,000                | 30,000                |
| 初日オリエンテーション費用<br>(任意) | 1日100,000<br>半日50,000 | 1日100,000<br>半日50,000 | 1日100,000<br>半日50,000 |
| 月々メンテナンス費用<br>(必須)    | 30,000                | 25,000                | 20,000                |

導入費用は一度採用人数や委託されている合計人数で異なります

## その他(別途見積もりか実費請求になります)

---

1

寮の確保当社で寮を確保して提供できます

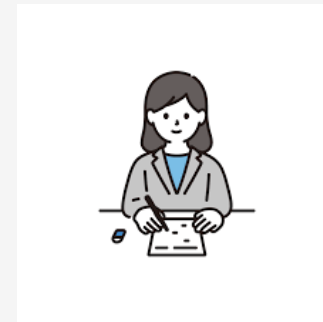


2

日本語研修(日常会話・業務に合わせた研修) 当社の専属が行います  
1日業務に引率して業務の基本会話の研修もできます

3

3か月に1度の面談以外に直接本人に会って行う相談・トラブル解消



# 株式会社オーテール

---

本社 愛知県豊橋市柱三番町 2 0 番地の 1

名古屋営業所 名古屋市中区栄 3 丁目 2 7 - 3 3 - 3 0 1 号室

マニラ営業所 Admiral Baysuites Eastwing, Mh Del Pilar,Barangay 719,  
Barangay 719, Malate, Metro Manila

お問い合わせ先 052-304-7810  
お電話での問い合わせ 平日 9 時から17時まで 土日祭日お休み  
担当 岡島（おかじま）  
メール okajima@orterre.jp